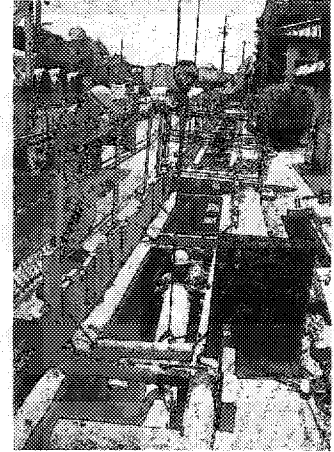
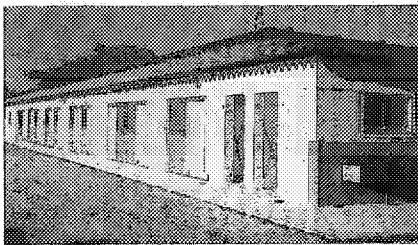


町営神山住宅建設事業 3億1,392万円

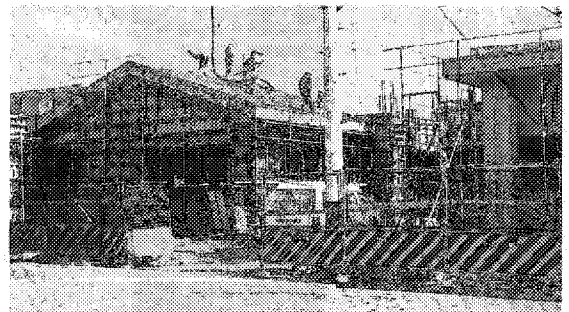


公共下水道事業 4億3,780万円



幸田中学校部室整備事業 3,332万円

平成三年度の主な事業



大草保育園改築事業

3億7,484万円

主な内容

- 平成3年度上半期財政状況……2～3
- 町長と語る会……4～5
- 町民大運動会……6～7
- こうた見てある記……9
- みんなの広場……10～11

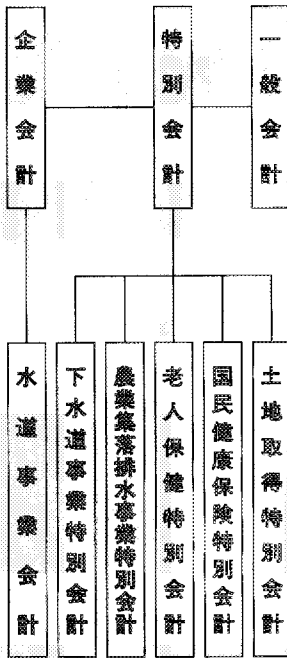
財政状況

平成三年四月から九月までの執行状況

財政状況の公表は、条例の定めるところにより、毎年二回歳入歳出予算の執行状況並びに財産、地方債などを町民の皆さんにお知らせするものです。広報では、紙面の都合もありますので、一部を紹介いたします。

会計のしくみ

会計には、特定の事業を行うための特別会計と下水道を供給



基金の状況

基金とは、計画的に事業を行うため、前もって財源を蓄えて

するための企業会計、それに属さない一般会計があります。特別会計は次に示すとおり、さらに細かく区分されています。

基金の名称	現在高(万円)
財政調整基金	7億6,040
教育施設整備基金	17億3,402
土地開発基金	2億0,000
国民年金印紙購入基金	3,300
合計	27億2,712

金、運用するための土地開発基金、国民年金印紙購入基金となっています。この中で大半を占める教育施設整備基金の目的は、(仮称)町民会館の建設で、平成六年着工を目指しています。用地を含め、多額の費用を必要とする事業なので、計画的な積み立てが必要となります。

町債の状況

町債とは、たとえば大規模な建設事業、災害復旧事業など、町が臨時に多額の費用を必要とするときに後年度に負担を残す借金のことです。この町債は、国、県、各金融機関からお金を借り、利子を加算して返済しなければなりません。ですから、借入れする時には十分考慮して計画的に行わなければなりません。平成二年度の主な町債発行事業は、町営神山住宅建設(郵政省7960万円)、岩掘公民館建設(大蔵省8000万円)、須美

会計名	現在高(万円)
一般会計	49億1,483
下水道会計	8億5,488
水道事業会計	8億8,578
合計	64億5,547

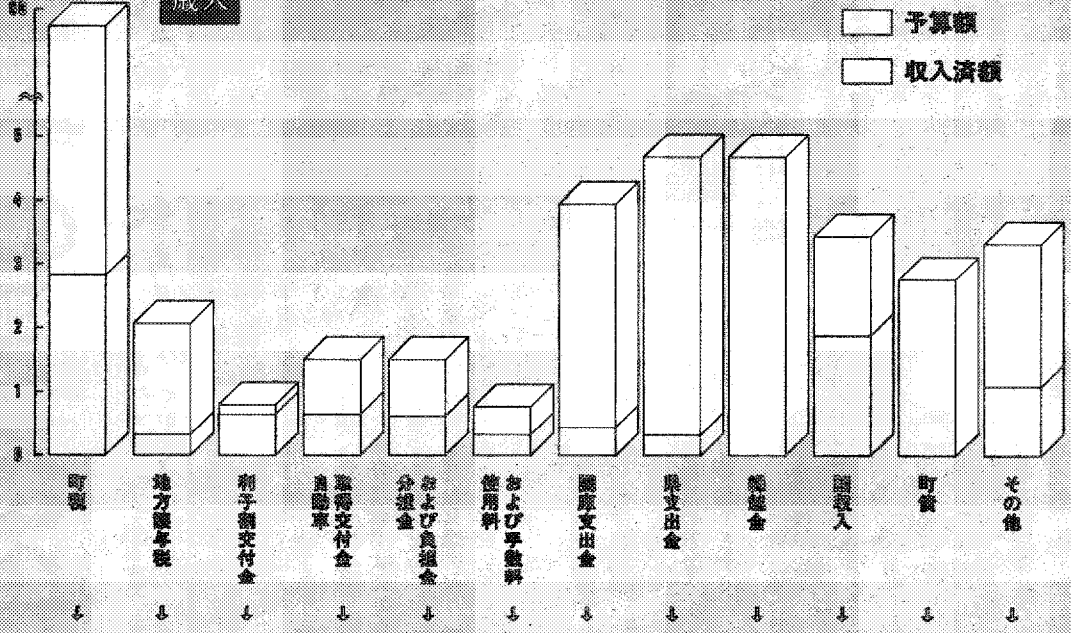
歳入		予算額		執行済額		() 執行率	
(億円)	12	10	5	0	0	5	12
			3,788万円(24.8%)		土地取得特別会計	15万円(0.1%)	
					1億4,897万円		
		5億2,165万円(44.1%)			国民健康保険特別会計	3億9,388万円(38.4%)	
					11億8,181万円		
		4億7,373万円(49.0%)			老人保健特別会計	4億4,828万円(47.0%)	
					8億8,542万円		
			1,412万円(3.4%)		農薬集積排水事業特別会計	2,488万円(0.0%)	
					4億1,388万円		
			1,183万円(2.0%)		下水道特別会計	3,421万円(0.6%)	
					8億3,186万円		

老人集会所建設(大蔵省2790万円)、屋根付ゲートボール場整備(大蔵省1270万円)、幸田中学校校舎大規模改造(県5080万円)です。

(億円)

歳入

□ 予算額
□ 収入済額



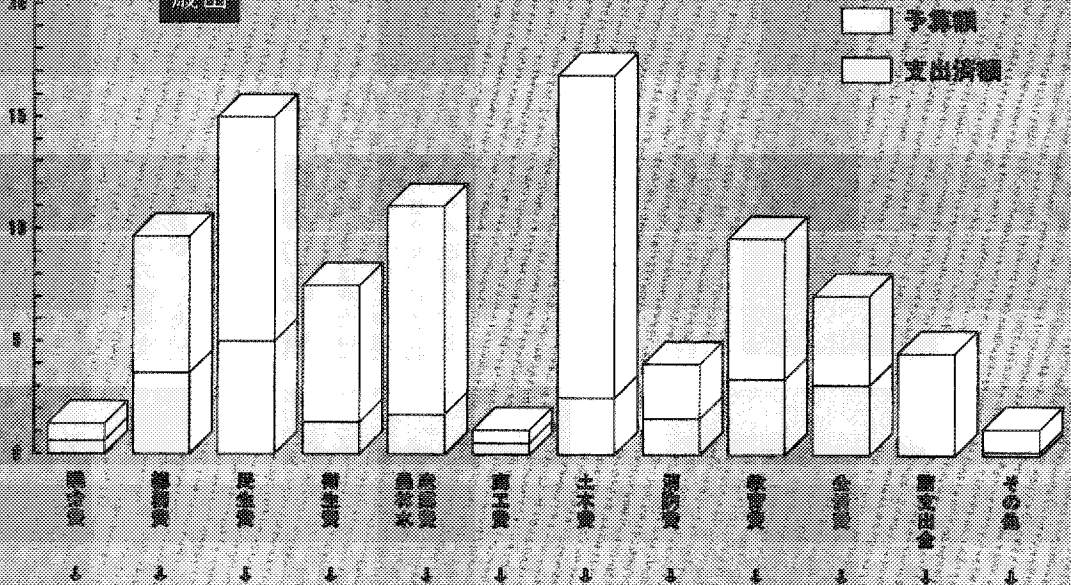
予算額	97億4,331	2億500	0,000	1億5,000	1億5,110	7,725	3億0,350	4億0,731	4億0,574	3億4,402	2億7,000	3億3,305
収入済額	26億5,103	3,314	0,440	0,854	0,362	3,174	4,354	3,362	4億0,574	1億0,900	0	1億1,007
収入済率	48.3	10.2	0.0	44.4	42.0	41.1	11.1	7.2	100.0	58.1	0.0	33.0

(単位：万円、%)

(億円)

歳出

□ 予算額
□ 支出済額



予算額	1億5,422	0億6,500	15億421	5億7,400	10億0,022	1億500	10億0,200	3億0,010	0億5,004	7億735	4億4,702	1億1,410
支出済額	5,705	3億5,014	5億420	1億4,207	1億7,040	5,174	2億4,642	1億0,011	3億2,907	3億1,077	0	1,281
支出済率	43.2	37.1	33.5	24.9	16.1	40.0	14.0	40.0	34.0	46.0	0.0	11.0

(単位：万円、%)

町長と語るの会

婦人会代表が町長と語る

平成三年度の「町長と語る会」が、十一月八日(金)、役場の第三・第四委員会室で開催されました。会場には、町側として町長を始め、町教育委員会事務局長担当者が出席。質問者として幸田町地域婦人会の代表三十一名が参加しました。婦人会会長の犬見サキ子さんのあいさつに続いて、町長から町政報告がされました。次に質疑応答による「町長と語る会」が行われ、婦人会代表の質問に対し、町長がその対策や方針を一件一件丁寧に応答しました。

広報ではQ&A形式により、それらの概要を広く町民の皆さんにお知らせし、今後の町政推進にご理解とご協力をお願いしたいと思っております。



大浦猶之町長



鈴木美香さん 坂崎

押しボタン式信号機の設置

Q 県道美合幸田線の養カメラ南の交差点へ、押しボタン式の信号機を設置していただけないでしょうか。この交差点は、北より南へ下って直線のため車のスピードがでて、歩行者にとっては大変危険な場所となっております。

おり、交通事故が多発しています。

A 公安委員会へ要望を進めていますが、事前調査では交差点改良が必要であること、又、県下の設置状況を見た場合の早期実現は無理であるとの回答を受けています。この交差点は、横断者のための歩道およびガードレールなどの安全施設が整備されており、見通しのよい交差点ですので安全指導をしていきます。そして、危険性の高いところから根気よく要望していきます。



都築文代さん 萩谷

歩行者用信号機の設置

Q 幸田駅前通りの歩行者用信号機の設置についてお願いします。八百末前交差点には歩行者用信号機がありません。この交差点は、幸田駅および商店街などの利用者による歩行者の横断が非常に多く、歩行者には大変危険な状態となっております。歩行者用の信号機を設置していただけないでしょうか。

A 八百末前交差点信号機設置は要望していきますが、信号機の設置には、横断者の安全確保のための滞留場所とガードレールの設置が必要となるため、現在の状況では若干の無理があると思われますので、安全指導をしていきます。



高橋多恵子さん 坂崎

防災無線の改善

Q 現在、町内には非常時での連絡用として防災無線が設置してありますが、非常に聞き取りにくいので改善などしていただけないでしょうか。

A 平成四年度から、台風などの災害で家屋の窓が閉められていても、情報伝達ができるように、町内の全世帯(共同住宅などは除く)に戸別受信機を五、六年かけて設置する計画です。



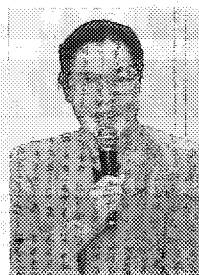
入野野紀代子さん 深溝

空き地の草刈り

Q 道路の法および柱幅のための空き地などの草刈りをして

ていただきたいと思います。空き地などには、草が背丈くらいにもなっている所があり、タバコの投げ捨てによる火災も心配されます。

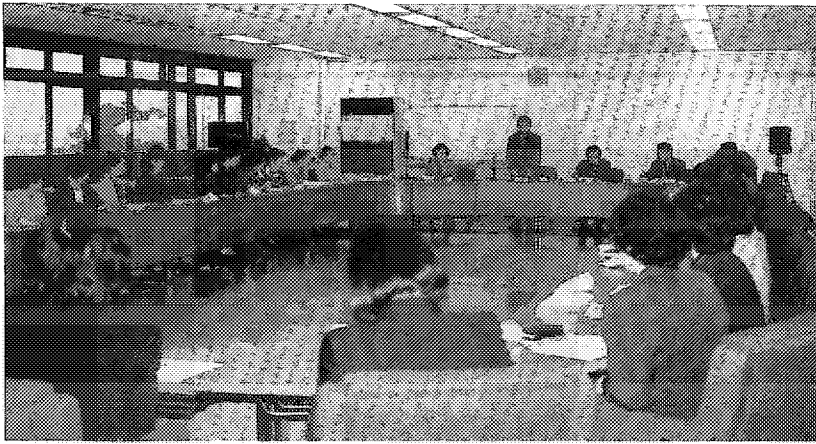
A 県道の拡幅予定地は、県土木事務所から草刈りの要請を受けています。町道の法は、危険な交差点付近などは町で草刈りをしていきますが、全町的な対応は困難ですので、地元の道役などで協力をお願いします。



山本佐紀子さん 坂崎

商店の過剰包装

Q 商店街などでの過剰包装についてお伺いします。ゴミの減量問題が叫ばれている現在、東海地方の百貨店では簡易



包装に切り替える動きがありません。町内の商店街にも協力を呼び掛けていただくお考えはないでしょうか。

A 消費者の感性および商店街の COST など問題があり、店主の独自性によりたいのですが、商工会を通して働きかけたいと思います。

A ①総合病院設置要望は、常に町民意識調査のトップにランクされています。しかし、周囲を都市部に囲まれた本町で、公立で設置することは諸条件が絡み、極めて難しい状況です。民間の総合病院、又は付属病院な

Q 病院の建設および誘致についてお伺いします。①町立病院（総合病院など）の建設計画があると聞いたことがありますが、そのお考えがあるのでしょうか。もし、ないのでしたら、ぜひ要望します。②町内には耳鼻咽喉科、小児科の病院がなく、町外へ行かなくてはならないので、ぜひ誘致していただきたいと思えます。

病院の建設と誘致



森 伸江さん 中央



稲吉ふみあさん 萩谷

A ①総合病院設置要望は、常に町民意識調査のトップにランクされています。しかし、周囲を都市部に囲まれた本町で、公立で設置することは諸条件が絡み、極めて難しい状況です。民間の総合病院、又は付属病院な

Q 生ゴミ、危険物の収集場所が住居前になっていてるところがありますが、悪臭や散乱などで困っています。設置に関する規則などはあるのでしょうか。

生ゴミ・危険物の収集場所



山本きよ子さん 鹽坂

どの情報を得次第、積極的に誘致する方向で考えています。②耳鼻咽喉科の要望はかねてよりありましたので、医師会を通じて誘致を進めていますが、現在進出希望医がありますので、誘致を進めていきます。又、小児科も医師会の協力を得ながら情報収集していきます。

A ゴミステーションの設置は各区長の要望で行っています。場所の移設は、区内で調整してから申し出てください。規則などは定めていません。

Q 坂崎地区で新たに墓地希望者がいても用地がなく、お墓を立てることができない人も多くあります。墓地の用地を町で確保していただけないでしょうか。又、町で共同墓地建設のお考えはないでしょうか。

共同墓地の建設



山本邦子さん 板橋

A 坂崎地区で新たに墓地希望者がいても用地がなく、お墓を立てることができない人も多くあります。墓地の用地を町で確保していただけないでしょうか。又、町で共同墓地建設のお考えはないでしょうか。

A どこの地区でも墓地がなく困っているのが現状です。町内の四か所（東西南北）に墓地公園を建設し、墓地不足

Q 畜産関係の悪臭は、深刻な問題です。対策としては、今まで糞の攪拌を二回していたものを一回に、又、脱臭剤や消臭剤も今以上に多く使うよう指導しています。

畜産関係の悪臭対策



山本淳子さん 萩谷

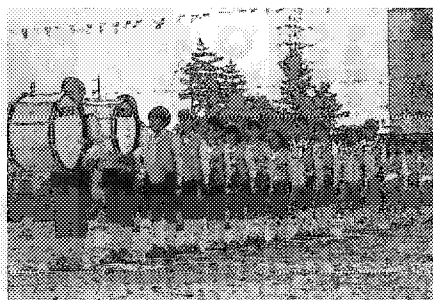
を解消したいと考えています。

運動会

午前九時の開会式に続き、九時五十分から中央運動場で、競技が開始されました。競技には区対抗種目とレクリエーション種目とがあります。区対抗種目は誤種競技、ミックスレース、チームワーク、三輪車レース、玉入れ、力くらべ、区対抗リレーの七種目。各種目の合計得点により順位が決まります。応援の部は、五人の審査員が厳正な審査をし、各賞が決まりました。



▲区対抗リレー



▲萩谷小学校マーチングバンド



▲三輪車レース

成績結果



〈競技の部・総合の部〉

- 総合優勝／萩 ● 準優勝／坂崎
- 三位／横落 ● 四位／市場 ● 五位／三菱 ● 六位／須美

〈競技の部・各種目の成績〉上位三位まで

- 誤種競技／萩、横落、市場 ● ミックスレース／萩、坂崎、幸田 ● チームワーク／市場、三菱、須美 ● 三輪車レース／萩、坂崎、桐山 ● 玉入れ／須美、高力、三菱 ● 力くらべ／桐山、長嶺、芦谷 ● 区対抗リレー／坂崎、横落、野場

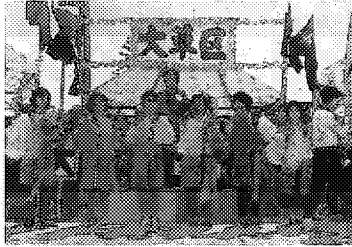
〈応援の部〉

- 最優秀賞／岩堀 ● 熱演賞／大草 ● 努力賞／萩 ● アイデア賞／

町民大運動会



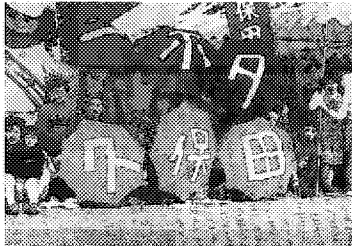
▲最優秀賞の岩瀬区



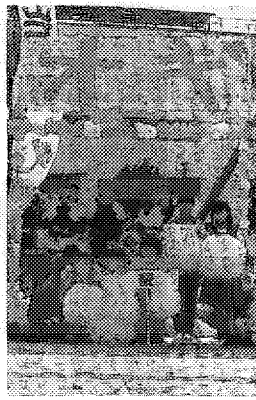
▲熱演賞の大草区



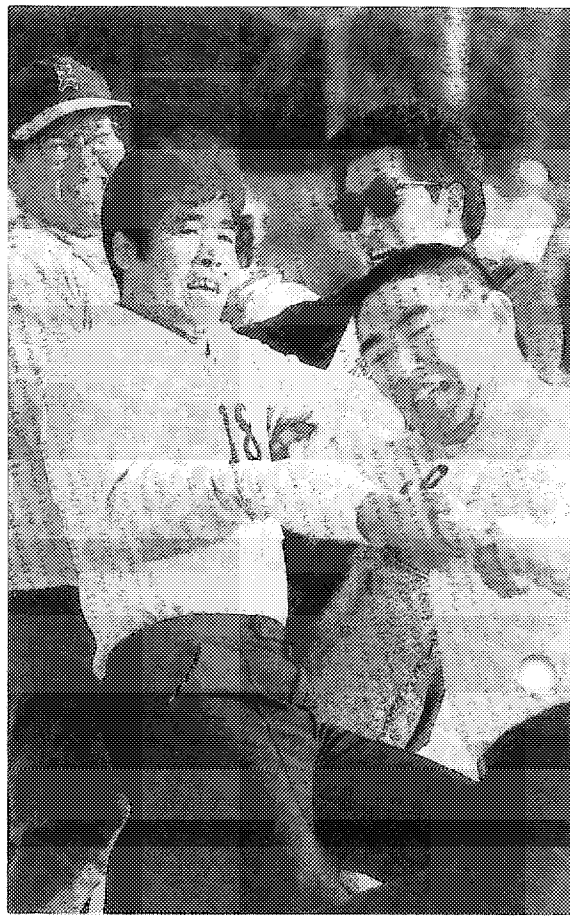
▲アイデア賞の坂崎区



▲ユーモア賞の久保田区



▲努力賞の萩区



▲カくらへ



▲誤種競技

競技を盛り上げる応援団

競技に参加する人がハッスルするのも、力いっばいの応援があればこそ。やはり、運動会に応援団は欠かせません。今年も各区の工夫を凝らしたユニークな応援が披露されました。各部門で受賞した応援団をご紹介します。

体育表彰者

敬称略

〔栄光章・四十八名〕

●幸田中学校剣道部／田境恵

子、赤田美由紀、山中由紀子、

大森宏美、本多初美、大須賀真

琴、坂本真理、夏目孝代●幸田

中学校弓道部／永井公章●南部

中学校弓道部／鈴木絵美、吉山

三紀子、鈴木志野、星野晶子、

斉藤雅和、斉藤英二●北部中学

校バレーボール部／半田博美、

山本知里、笠井敬子、石塚美紀、

味岡祐子、山本由紀恵、山田晶

子、三浦洋子、判治美歌、平野

美香、小山美奈●北部中学校弓

道部／平松俊信、鈴木次郎、羽

根淵泰孝、山本剛士、高橋治、

前川剛司、尾崎美香子、春日井

美保、寛智子●幸田高校山岳

部／岩崎久典、山本季生、壁谷

均、村松敦、永川恵美、玉木ち

はる、水島香子、志賀教子●岡

崎商業高校バレーボール部／白

川美代子●星城高校ソフトボ

ール部／羽根渕幸子●豊坂小学

校（竜城体操スクール所属）／内

藤綾子●幸田町弓道連盟／本多

政和、天野義人

〔賞状章〕

●山下極（体育指導委員）

坂崎●ユーモア賞／久保田

●カメラレポート

見て、聞いて、役立つ 暮らしのワンポイント

在宅介護の費用

さまざまな募金活動が行われています。

もう一つは「NHK歳末たすけあい」です。これは、NHKが、テレビやラジオを通して呼びかけて、全国の読者の郵便局、農協、漁協、あらかじめ指定された各種の金融機関などの窓口で受け付けるものです。

●昨年の合計額は八十三億円

昨年の募金合計額は、併せて八十三億円になりました。このお金は、集められた各都道府県内で配られました。

これらの配分先は、全国の民間社会福祉施設（養護施設、更生施設、老人ホームなど）、社会福祉協議会などの各種福祉団体ほか、一人暮らしの老人、在宅の心身障害者、恵まれない子どもたちなどです。

●集め方は大きく分けて二種類募金の集め方は大きく分けて二種類あります。

その一つは「地域歳末たすけあい」です。これは、ボランティアの方々が募金をお願いするもので、家庭を対象とした「戸別募金」を中心に、全国各地で

- ① 直接見舞金として配分される方法
- ② 施設の備品として、例えばテレビ、洗濯機、暖房機器などを配分する方法
- ③ 歳末期に、社会福祉協議会が

行っている福祉サービスとして、一人暮らしの老人へ「あつたかい食事と世間話」、老人世帯のための「雪おろしや草むしり」などサービスを提供する方法

●お金は年内に配分

ところで、「歳末たすけあい募金」のお金は、年内に配られることになっています。しかし、募金活動の途中でどうやってうまく配分されるのでしょうか。

その「秘密」はこうです。まず、各都道府県の共同募金会で、あらかじめどこにどれだけ配分するかを検討され、決定されます。それをもとに、募金の目標額が決まります。そして、募金が集まり次第、計画的に配られるというわけです。こうして、年内の配分が可能になります。

わたしたちの募金は、このようにして有効に利用されているのです。今年も「歳末たすけあい募金」は十一月一日から三十一日まで行われます。みなさんも、ぜひ募金に協力してください。



その昔、東京がまだ江戸であったころ、職人たちが大八車に、かまどやせいろ、うすきね、まきなどを積んでまちを回り、もちつき歌に合わせ見振りも面白く、もちつきをした風習があったようです。

「昔は正月が近づくと、もちをつくのが楽しかったけど、いまの子はそういう楽しみを知らなくてかわいそう」などよく聞きますが、最近の子は意外にももちつきに親しんでいるようです。

幼稚園や保育園では、年末の行事としてもちつきをするところがよくあります。また、地域おこしや商店街のイベントとして、さらに、観光地の旅館や民宿でも、観光客の参加によるもちつきが盛んです。かけ声を発しながらベッタンベッタンとつくもちつきは、いまは出し物的な存在になりました。

また、最近では、真空パッ

もちつき

クになった切りもちや丸もちを買ってくる家が多くなり、自分たちでついたもちを正月に食べるのが少なくなってきました。

もちつきのスタイルが変わったように、もちにまつわる全国各地の風習も変わりました。かきもちやあらねなど、昔ながらの保存方法も、最近ではあまり行われなくなりまして、残ったもちを水に漬けて水もちにすることも、冷蔵庫の普及で忘れられました。しかし、正月を迎え、もちを食べるといふ風習は、変わりがありません。

十二月は、保護を必要とする人や家庭が明るい正月を迎えられるように、「歳末たすけあい運動」が展開されます。みんなで協力しましょう。



こ う た 見 て あ る 記 ②



あおつかこふん 青塚古墳を訪ねて(坂崎)

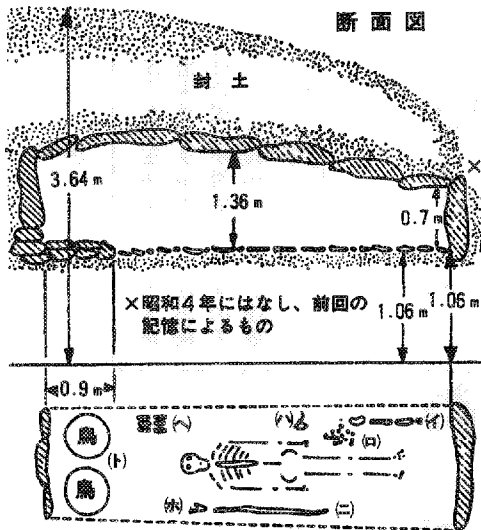
古墳全景

明治維新のころ、坂崎に環翠堂という人が寺小屋を開き、弟子の教材に「坂崎往来」という文を作りました。その冒頭に「坂崎は十ヶ村七ヶ寺七塚八崎があり」と記されています。坂崎は京ヶ峯の山麓の丘陵地帯で、池沼の入江につき出た出崎が多く、そのほとりに昔から人々が移り住んでいました。そして、そ

発掘調査され、出土遺物として、直刀・硝子製小玉・金銅鏝・鹿角製柄頭・水鳥埴輪及び人骨があり、被葬者は男子で十五歳から三十歳くらいで身長の高い人と推定されます。特に鏝や水鳥の埴輪は全国的にも貴重なものとされています。青塚は王塚或いは大塚から転訛されたものと考えられており、

の土地を治めた人たちの墳墓(塚)が多く転在しました。しかし現在では、青塚古墳とそのすぐ北にある経塚古墳を残すのみとなりました。青塚は国道二四八号線から見ることが出来ます。こんもりとした森の中にあり、町内唯一の前方後円墳です。この古墳は、明治四十三年と昭和四年の二回

十五世紀当初に築造され、この地方を治めた権力者の墳墓と考えられます。丘陵の南側、入江を望む日当たりのよい地を選んで葬った古人の気持が推察されます。発掘調査されて以来、今でも村人たちは毎年この塚を清掃し、秋には祭祀を行い塚人の霊を慰めています。



青塚古墳実測図



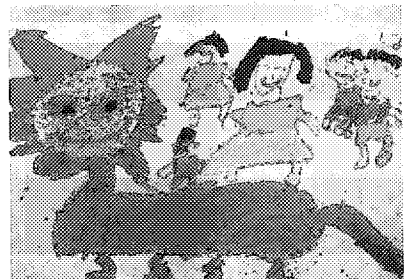
▲山下 未央子さん(6年)

小学生 画伯登場

■先生から
豊橋動物園にいるライオンにびっくりしていた絵です。ライオンの力強さが子どもらしく表現できています。



▼しんみち たつやくん(1年)



■先生から
「自分らしい顔」というテーマで、自分自身を見つめなおし、自分らしさを追求していました。笑っている表情がよく出ています。

幸田 小学校

みんなの広場

身近なできごとや話題を
総務部企画課情報係 ☎62-1111へ



健康の町 幸田を走ろう

今年もマラソンの季節がやってきました。冬の体力づくり、そして触れ合いの場として、ご家族そろってご参加ください。

期日/平成4年1月12日(日)小雨決行・順延なし

受付時間/午前8時30分～9時30分

集合場所/幸田町中央運動場

★ジョギングの部

参加資格/小学生以上で3kmを30分以内で快走できる人

申込期限/12月27日(金)

★駅伝の部

1チーム6人編成で奇数走者は2km、偶数走者は1kmを走る。

- 区対抗の部(高校生以上)
- 一般の部(高校生以上)
- 中学生男子の部
- 中学生女子の部
- 小学生男子の部
- 小学生女子の部

申込期限/12月21日(土)

問い合わせ・申込先/幸田町教育委員会社会教育課スポーツ係 ☎62-1111 <内線411>

進展する高齢化社会

太田 唯雄さん(芦谷)

日本の平均寿命は、いまや世界でもっとも高い国となり、急速に高齢化社会に突入しています。幸田町における高齢者も人口の割にも達しており、寝たきり老人や痴ほう性老人など、介護を必要とする老人が増加するものと思われれます。

また、高度経済成長は生活のしくみを大きく変化させ、核家族化や、地域における相互扶助の機能が著しく低下されています。

このような社会的背景の中で老人福祉への要求が年々高まってきています。

幸田町におきましても、デイ

ガールスカウト

大募集

日本ガールスカウトは昨年70周年を迎え、現在1,620団91,290人の会員が熱心に活動しています。本町にもガールスカウトを発団しようとの声が高まり、募集することになりました。

●募集対象者(H4年4月以降)
 ブラウニー部門▷小学1～3年
 ジュニア部門▷小学4～6年
 シニア部門▷中学生

レンジャー部門▷高校生年齢
 指導者▷成人女性(GS活動に興味があり、協力できる人)

●活動の3つのポイント

①人とのまじわり②自然とともに③自己開発

申込期限 12月20日(金)

申込先

坂崎・幸田小学校区▷加藤雅敏 ☎62-8555

中央・荻谷小学校区▷山田邦康 ☎62-1140

深溝・豊坂小学校区▷岩月輝巳 ☎62-8156

生きがいセンターだより

「某月某日」

“仕事は情熱で”

シルバーなかま男性組に返品が来た日のことです。返品はみんなでやり直すのですが、逃げ腰の人もあり、取りかかりが遅いようです。そのうちにMさんが、「わしらがやったんで。いかんものはいかんだし、さあ、直しませうや」と、積極的に取りかかりました。それを見て他のなかまも、ぼつぼつ直しにかりました。

直し終わってからMさんが事務室へ来て、「ただ今、終わりました」。

「ご苦労さんでした。やり直しなんて嫌なもんですね」。

「悪いのをやり直すのは当然です。みんなは情熱が足りません。仕事は情熱を持ってやらにや。情熱を持って仕事をすりゃ、間違いはありません。情熱のない人は嫌いです。／＼……」。

笑いながら肩を張って事務室を出ていきました。

11月3日(日)、役場庁舎広場でこうした産業まつりが開催されました。農業、商工業の発展を目指した盛りだくさんの内容に、訪れた人たちは関心を寄せていました。

産業の発展を目指して



11月3日(日)、保健センター駐車場で消防ひろばが開催されました。子供に手を引っぱられた親子連れを始め、約1,200人が来場し、魚のつかみどりなど楽しい一日を過ごしました。

親子連れでにぎわったイベント



10月31日(日)、横落公共広場で秋季ゲートボール大会が開催されました。参加41チーム。優勝：六栗A、準優勝：六栗B、3位：芦谷A、永野B。なお、幸田LCから5万円の寄付がありました。

日ごろの成果を発揮

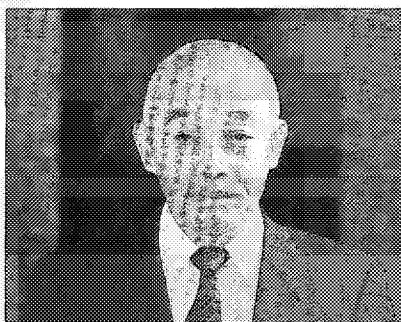


サービス、ホームヘルパーによる在宅介護などの福祉サービスや、就労により生きがいを見いだす場の提供など老人福祉事業に取り組んでこられました。

また、昨年の老人福祉法の改正により、市町村にも老人福祉サービスの充実の責任が課せられることになり、平成五年度から実施されるのを機に、本町でも特別養護老人ホームの誘致やホームヘルパーの増員などが計画されています。

しかし、従来の福祉行政は、公的責任が曖昧にされてきたため、高齢化社会から発生する問題に対して諸施策が後手になりがちでした。本町におかれましては、将来の高齢化社会の問題を予測して、福祉諸行政に取り組みますよう切望します。

大臣・知事表彰彰受賞者紹介



渡邊一雄さん 里

法務大臣表彰 ● 人権擁護委員

渡邊一雄さん（六十歳）は、昭和四十五年（一九七〇年）から二十一年余りの長きにわたり、人権擁護委員として国民の基本的人権の擁護と自由人権思想の普及高揚に努められました。この間、多くの人権侵犯事件、人権相談事件を適切に処理し、意欲的に各種啓発活動に従事されました。



夏目太市さん 上六栗

厚生大臣表彰 ● 食品衛生功労

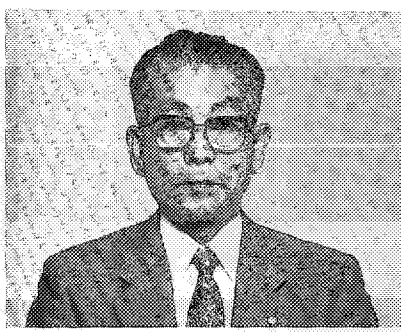
幸田町食品衛生協会会長の夏目太市さん（七十七歳）は、三十余年前に幸田町食品衛生協会設立に向けて日夜奔走され、設立当初から役員の一員として、地域住民の食生活安定と食品衛生思想の普及向上に努力されました。この努力が認められ、今回の受賞となりました。



M R C 幸田(株) 三菱

通商産業大臣表彰 ● 工業統計調査

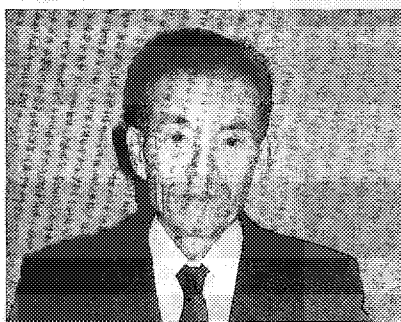
M R C 幸田株式会社は、毎年十二月三十一日現在で実施される工業統計調査を長年にわたり正確かつ迅速に報告をされた功績が認められ、通商産業大臣表彰を受賞されました。この調査は、事業所数・従業者数・製造品出荷額などが国の工業の実態を明らかにするために実施される最も基本的な調査です。



音部 進さん 里

愛知県表彰 ● 産業功労

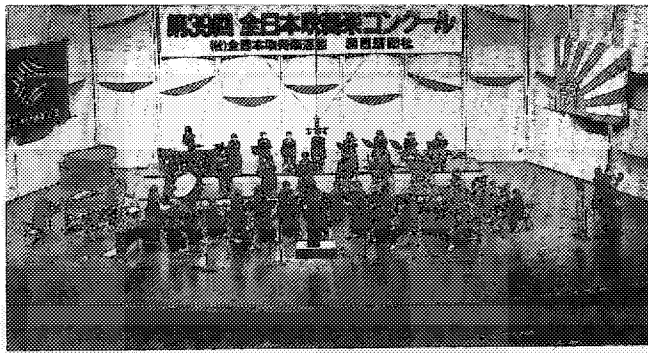
十一月三日の文化の日（愛知県庁で行われた表彰式で、幸田町農業協同組合長の音部進さん（七十一歳）が愛知県知事から表彰を受けられました。音部さんの受賞は、昭和二十九年から三十七年余にわたり、農業協同組合運動と地域の産業の開発振興に貢献された功績によるものです。



日高恒夫さん 市場

愛知県表彰 ● 民生委員

十月二十二日、愛知県体育館で開催された第三十九回愛知県社会福祉大会で、日高恒夫さん（六十六歳）が愛知県知事表彰を受賞されました。日高さんは民生・児童委員としての福祉推進に貢献され、その功績が認められて今回の受賞となりました。

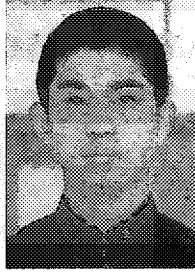


第39回全日本吹奏楽コンクール 於東京・有明コロシアム 1991.10.27
 実行委員長 野村邦彦 実行委員 野村邦彦 野村邦彦 野村邦彦 野村邦彦
 協賛 日本吹奏楽協会 日本吹奏楽協会 日本吹奏楽協会 日本吹奏楽協会 日本吹奏楽協会
 後援 東京都教育委員会 東京都教育委員会 東京都教育委員会 東京都教育委員会 東京都教育委員会
 主催 日本吹奏楽協会 日本吹奏楽協会 日本吹奏楽協会 日本吹奏楽協会 日本吹奏楽協会

●北部中学校吹奏楽部

全国大会で銀賞

第三十九回全日本吹奏楽コンクールの中学の部が十月二十七日、東京都杉並区の有明コロシアムで開かれました。東海大会で金賞を受賞した北部中学校は、初出場ながら見事な演奏で銀賞に輝きました。



山田恵史さん

うれしかった 全国大会出場

今年で創部三年目を迎えた吹奏楽部は昨年の東海大会出場で金賞を受賞したのに続き、今年が念願の全国大会に出場することができました。東海大会で金賞を受賞した後、全国大会東海代表権を得たときは自分の耳をうたがったぐらいでした。代表になった後の練習はこれまでよりもさらに集中し、能率のいい練習をしてきました。そして部全体の向上を目指して頑張ってきました。うまくいかない時は部長どうしで注意しあったり、パートリーダーが中心となって全体をうまくまとめていきました。いよいよ当日となり、銀賞を受賞しました。来年は三年の気持ちを引き継いだ後輩が、い



峯村邦彦先生

目標に向かって 団結した吹奏楽部

北部中学校吹奏楽部は、三年生十六人、二年生二十人、一年生十人の合計四十六人でコンクールに向かって練習をしてきました。他の団体は、ほとんど三年生ばかりで出場してきました。最初は、二年生ばかりでなく一年生さえ十人も入っているのですから、次の大会へ勝ち進むことは難しいと思っていました。しかし生徒たちは、厳しい練習にもよく耐え、部訓である「集中・追求・向上」を実行して、見事に全国大会への出場権を勝ち取りました。たとえ力は足らなくても、一つの目標に向かって団結し、精進する四十六人のその貴い心が実を結んだのだと思います。

この機会に、部活動に対して深いご理解ご協力をいただいたご父兄、PTAの方々に、厚くお礼を申し上げます。

い結果を残してくれることを期待します。

健康フェスティバル表彰者

- ①健康の町推進小中学生作品展
展優秀作品表彰者
- ◇習字の部(小学生)
- 町長賞/伊野友里見(幸田小六年) ●議長賞/深田広大(中央小四年) ●教育長賞/澤田佳奈(荻谷小五年)
- ◇習字の部(中学生)
- 町長賞/志賀幸恵(南部中二年) ●議長賞/半田博美(北部中三年) ●教育長賞/田境範子(幸田中一年)
- ◇推薦の部
- 町長賞/桐生実里(豊坂小一年) ●議長賞/本田まどか(中央小四年) ●教育長賞/河田知恵(坂崎小五年)
- ◇ボクサーの部
- 町長賞/黒柳志仁(北部中二年) ●議長賞/門田真利子(南部中一年) ●教育長賞/貝吹健(北部中二年)
- ②健康の町推進コンクール表彰者
- ◇8020運動
- 近藤幸松(坂崎・八十三歳)
- ◇親子良い歯コンクール
- 山本清・泰裕 ●高橋亨・充
- 天野福三・美穂 ●袋田末人
- 聖 ●神谷洋子・英二 ●中田香魚子・涼子 ●加藤晃・真平
- 伊澤幸幸・智幸 ●左右田勝・裕
- ◇健康で元々コンテスト
- 特選/北村守 ●入選/小田虎義 ●鶴田光前
- ③健康の町推進健康功労者顕彰者
- ◇健康老人表彰(医療機関三か年無受診者)
- 中根りま ●鴨下實雄 ●永井朝市 ●夏目要一郎 ●鈴木イナ
- 長崎政一 ●小野その ●大須賀夕子 ●中村いく ●三浦つた
- 内藤和四郎 ●本田たけ ●林森太郎 ●稲吉正逸 ●山下實
- 加藤幸雄 ●山崎はつ
- ◇健康優良家庭(国民健康保険で医療機関三か年無受診世帯)
- 中村正雄 ●中村顯孝 ●弘子
- 林森太郎 ●田村敏夫 ●平野すゝ子 ●石川東 ●神田正雄
- 鈴木忠夫 ●稲垣しづ ●山本ふみえ ●今井重太郎 ●杉浦久雄
- 佐野すゝ ●夏目ラク ●花岡武子

療育手帳の書き換え

精神薄弱者が旅客鉄道などを利用される場合、運賃割引制度の適用が受けられます。この制度を利用するためには療育手帳を書き換える必要がありますので、申請していない人は手続きを。
必要書類 療育手帳、本人の写真1枚(3cm×4cmのもの)、印かん
受付窓口 福祉課6番窓口
問い合わせ先 福祉係〈内線124〉

母子家庭相談

とき 毎週月曜日 午前10時～午後5時
相談員 愛知県母子相談員 長谷美代子氏

特別講演会

婦人会婦人教室の閉講式で特別講演を開催します。一般の方の参加もお待ちしています。
とき 12月4日(木) 午前10時～11時半
ところ 中央公民館 中ホール
演題 生命を顧めて
講師 養護施設晩学園園長 祖父江文宏氏

老人健康相談

とき 毎週月、水、金曜日 午前10時～正午
ところ 老人福祉センター
担当医師 金山政敏氏
内容 検尿、血圧検査、診察、保健指導
 ○相談を受ける人は健康手帳をお持ちください。
 ○曜日は都合により変更することがあります。
 ○対象は40歳以上です。

12月の神経芽細胞腫検査

平成3年6月生まれの乳児を対象に、神経芽細胞腫検査を行います。4か月児健診で配布した「ろ紙」に尿を湿らせて、愛知県健康づくり振興事業団へ必ず郵送してください。

老人医療費一部負担金の改正

お年寄りの皆さんが医療機関の窓口で支払う一部負担金が、平成4年1月1日から改正されます。又、平成7年度からは消費者物価の変動率に応じて改定する仕組みを法定化します。

	平成3年12月末まで	平成4年1月1日～平成4年度	平成5・6年度
外来	800円/月	900円/月	1,000円/月
入院	400円/日	600円/日	700円/日

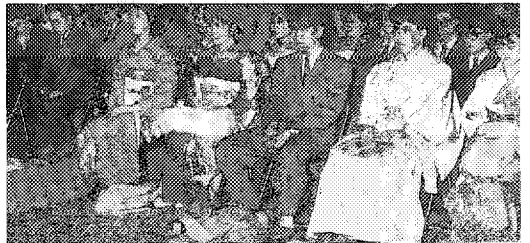
第16回幸田町新春風あげ大会

とき 1月3日(金) 受付正午～
ところ 菱池地内(通称 野場池)
申込先 12月21日(土)までに学区ライフサークル指導員、又は文化振興係〈内線412〉へ申し込んでください。

冬休みファミリー映画会

とき 12月26日(木) 午後7時～9時
ところ 中央公民館 中ホール
上映する映画 ○「となりのトトロ」
 ○「わたし、おてつだいねこ」
その他 入場無料
 保護者同伴でお越しください。
 座ぶとんをお持ちいただくと便利です。

第44回幸田町成人式



とき 平成4年1月15日(祝)
受付: 午前9時半
式典: 午前10時(時間厳守)
ところ 幸田中学校体育館
対象者 昭和46年4月2日～47年4月1日生まれの幸田町在住の人
案内状 年賀ハガキにて通知しますので、当日ハガキを持って式典にご出席ください。なお、現在、住所を町外に移されている人で出席を希望される人は生涯学習係〈内線413〉へ早めにご連絡ください。

年末の交通安全運動

12月7日▶10日

県下では、現在、交通死亡事故ワースト1という、たいへん厳しい状況となっています。町民一人ひとり、が車社会の一員としての自覚をもち、交通安全に心がけましょう。

今月の税金と料金納付

- 固定資産税 第 3 期
- 都市計画税 第 3 期
- 国民年金保険料 12 月 分
- 保 育 料 12 月 分
- 下水道負担金 第 3 期

※納 期 限 12月25日(休)

行 政 相 談

と き 12月18日(休) 午前9時～正午
 ところ 役場1階 101会議室
 相談員 池田 一市氏 自宅☎62-1302

幸 田 町 犯 罪 状 況

10 月	侵入盗	車両関係盗	その他	計
件 数	9	13	2	24

年 末 調 整 等 説 明 会

- 町内の農業青色申告者
 と き 12月9日(月) 午前9時半
 ところ 幸田町農協本店
- 町内の青色申告者
 と き 12月10日(火) 午後2時
 ところ 幸田町商工会館大会議室

心 配 ご と 相 談

と き 毎週水曜日 午前9時～正午
 ところ 役場101会議室
 相談員 12月4日 田境刻次氏 榊原美智子氏
 11日 近藤義雄氏 越山静子氏
 18日 山崎 隆氏 鈴木美代子氏
 25日 小野金吾氏 浅井カナへ氏

老人福祉センター行事

健康相談 毎週月、水、金曜日(担当 保健課)
 12月2日(月) せん茶接待
 6日(金) 民謡(同好会)
 9日(月) 歌謡研究会、せん茶接待
 11日(休) 民謡(友の会)
 18日(休) 民謡(千鳥会)
 20日(金) 日舞(赤堀会)

老人住宅整備資金

この制度は老人の専用居室、浴室の増築、改築、又は改造工事を行う人に資金の貸し付けをします。
貸付条件 居室、浴室などは250万円以内
 居室は180万円以内
 浴室などは130万円以内
利 率 年3%
償還方法 原則として半年賦による元利均等償還
償還期限 貸付をした月の翌月から10年以内
保 証 人 連帯保証人 2人
問い合わせ先 福祉係 <内線124>

引揚者の皆さんへ

先の大戦に際し本邦以外の地域から引き揚げてこられた人に、内閣総理大臣名の書状を贈呈します。書状の贈呈は請求に基づきますので、請求される人は、平和祈念事業特別基金業務第二課(〒112東京都文京区大塚5-3-13 ☎03-3945-4703)へ書類を送付してください。
請求することができる人
 ①特別交付金支給法に基づく特別交付金の支給を受けた引揚者
 ②代表受給者が死亡されている場合は、その代表受給者に特別交付金の受給権を譲渡された人
 ③代表受給者に特別交付金の受給権を譲渡された人で、離婚又は離縁その他特段の事情にあるものと認められる人
 なお、ご本人が引揚者でない人は、書状の請求はできません。
請求書用紙配布場所 福祉係 <内線123>

10 月	死亡	重傷	軽傷	物損
事故状況	0(0)4(4)	0(0)4(4)	10(10)124(146)	87 792

歳末たすけあい募金

12月1日から27日まで歳末たすけあい募金を受け付けます。皆さんの温かいご協力をお願いします。
受付場所 役場1階5番窓口(幸田町共同募金委員会)
 <内線121>

寄付

幸田町社会福祉協議会へ
 日本電装労働組合様
 60,046円
 幸田町緑化推進委員会へ
 こうた産業まつり実行委員会様
 5,620円

生涯学習の実践者

①

平岩輝美さん
須美・六十一歳

史跡探訪と神社仏閣

仏像の拝観に心ひかれて



小学生のころ、歴史の好きな先生の授業前に、神武、綏靖、安寧、懿徳、孝昭、孝安、孝靈と歴代の天皇一二四代の名前を暗記したり、先生に連れられて町内のお宮やお寺、古墳墓跡などを見て回ったことが心に残る。

長い間、農協の菜屋さんとして年月は流れ去ったが、農家のお年寄りから地元の昔話や伝説を聞くのが一つの楽しみであった。その村のお宮に参拝して一休みし、奉納された絵馬などを見て、民衆の悩みや苦しみを封じこめる願いごとや祈り、諸願成就の奉納額や絵馬などの絵解きが面白く興味をもった。

以前に須美村の郷土誌を村内の人々で編集することになり、各自分担して調査し、聞き取りして回ったが、古文書類などが読めない。郷土史クラブに入会し、時おいて古文書クラブにも入会した。郷土歴史家の故小野先生、若林先生により師事、古文書なども読んでもらったが、末だに読めない字が多い。身近な村の歴史や出来事、隣村とのつながり、ご先祖様の名前や記録などが分かりかけると面白くなり、勉強に身が入るが、何分にも六十の手習い、三つ覚えて二つ忘れるということになる。

史跡探訪には、先生方の計画で、郷土史、古文書クラブ合同の研修会を開き仏像の拝観をしたり、重文や国宝級の仏像を何度も拝んだ。どれだけ見ても飽きない顔立ち、姿をしている。私も会員の皆さん方と一緒に出掛けられる内は旅に出たいのだが、近ごろ手足の痺れがだんだんひどくなる。字は下手になるし、坂道などを歩くには杖が必

要となってきた。しかし、手足の動く限りは出掛けたい。私の農作業は「リハビリ」で、



▲11月3日、4日開催の文化祭にて

晴耕雨読となり、月刊誌、週刊誌、歴史類、信仰と宗教や靈魂類など好奇心が強いので書籍本も読むより買う方が好きだ。余暇をみて煤竹細工に風作り、墨絵、写真、瓢箪作り、旅行など我ながら趣味と道楽が多過ぎるみたいで蛇蠍取らずだが……。いつまでも続けたいと思っている。



▼町にはそれぞれ個性がある。旅に出るとそれがよく分かる。
▼米と日本酒で有名な新潟県へ行って来た。私の頭に浮かぶ銘柄は、米なら「こしひかり」、日本酒なら「越乃寒梅」だ。しかし、この「越乃寒梅」めったなことには手に入らない。酒屋の店頭には置いてないのも通常のこと。それでも知人のご好意で味わうことができた。ビール党の私も日本酒の美味を味わうことができた。▼今や日本酒は、ビールにおされて年々売り上げが落ちている。酒造業界では深刻な問題だ。しかし、欲しくても手に入らない日本酒があるというのも、なかなか粋なものだ。▼おいしい米と水から作り出す日本酒を新潟県民は誇りにしている。そんな心をいつまでも大切にしてほしい。

DEC
たいこんぶ
るふき大根
際めの大根切り
にして下ゆで
し、こぶを置いてさら
にゆで、蒸かそ、さ
う、酒をぬってかける。

12